

研究者情報

フリガナ 氏名	ウチヤマ ノリコ 内山 憲子	職名/学位	准教授/修士(経営)
所属 学科	商船学科	所属学会	日本経営学会, 日本経営情報学会, 日本教育心理学会, 日本島嶼学会
専門 分野	・経営情報 ・消費者行動 ・教育心理	利用可能な 設備等	・PC15台(Windows8 office2013) ・ユニオンツール(株)My Beatウェアブル心拍センサ WHS-1と電極パット 2台

研究テーマ

- ・操船シミュレータを用いた心理的ストレス分析
- ・海事従事者のストレス分析
- ・地域特性がもたらす規範意識の醸成に関する一考察
- ・新カリキュラムとしての道德教育の評価
- ・人間力教育充実のための徳育教育への取り組み
- ・グローバル化時代における人間力育成

心理的ストレス分析研究 人間力育成教育の重要性についての研究

「人間心理」を扱った研究を中心に行っている。

①心理的ストレス分析研究

現代はストレス社会と呼ばれているが、仕事上で生まれるストレスが社会的な問題を引き起こしたり、しばしばヒューマンエラーの発生率を高めたりすることがある。

そこで、どんな場面でストレスを受けるのか、どのようにストレスと付き合っていくか、ストレス解消法の提案について考える。



②人間力育成教育の重要性についての研究

若者の社会モラルやマナーなどの規範意識が低下している中で、資質を獲得するための人間力育成教育の重要性と教育方法の提案について考える。

本研究の成果

- ①操船時における船長と操舵手の心拍実験を行い、得られたストレス分析結果からストレスの高い場面における危険度を学ぶことで、ストレス解消法の提案等の検討をすることができた。
- ②2012年～2016年の期間、新しい授業カリキュラムとして人間力育成のための徳育授業を行った。その際、授業前と授業後の規範意識の違いについてアンケートを行ったところ、意識の改善が確認された部分があることがわかった。しかし、規範性はすぐに向上するものでなく、その意識が個から全体へと作用していくには、多少の時間が必要となるため今後も意識の種をまき続けていく。

提供可能な連携

技術相談	共同研究	受託研究	施設利用	機器利用
可	可	可	可	可